



第 52 回

東北ボウリング選手権大会



期 日 令和7年 11 月 1 日（土）～3 日（月・祝日）
会 場 弘前ファミリーボウル（公認競技場 No.102-24）
主 催 東 北 地 区 ボ ウ リ ン グ 連 合
主 管 青 森 県 ボ ウ リ ン グ 連 盟
公 認 公益財団法人 JAPAN BOWLING
後 援 公益財団法人 青森県スポーツ協会

～ 第52回東北ボウリング選手権大会 ～

目 次

あ い さ つ	1
大 会 役 員	3
大 会 競 技 役 員 (主 管)	4
大 会 日 程	5
式 次 第	6
開 催 要 項	7
選 手 権 競 技 会 規 定 (抜 粋)	9
参 加 者 名 簿 お よ び レ ー ン 配 当 表	11
選 手 権 者 決 定 戦 レ ー ン 配 当 表	18
大 会 入 賞 成 績 表	19

～ 第 52 回東北ボウリング選手権大会 ～



ご 挨拶

東北地区ボウリング連合

会 長 山 下 哲 郎

第52回東北ボウリング選手権大会の開催にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

東北各県より、役員並びに監督、選手の皆さんをここ弘前ファミリーボウルにお迎えし、本大会が開催されますことは、誠に喜ばしい限りであります。

本大会は、東北地区ボウリング連合が主催する今年度最後の大会であり、地区の各県を代表するアスリートボウラーが東北の選手権者を目指す東北最大の大会であります。

競技にあたっては、各種目において、熱い戦いが繰り広げられることを期待いたします。

9月下旬から10月初旬に開催されました「第79回国民スポーツ大会（わた SHIGA 輝く国スポ）」においては、東北地区から参加した選手諸君は懸命に闘ったものの、入賞者は、成年男子個人戦において中村優也選手が第6位、成年男子団体戦（2人チーム）において中村祐麻・石川新選手チームが第8位、成年女子団体戦（4人チーム）において武山あ咲・青山千詞・倉谷美来・高橋咲紀選手チームが第6位といった結果でした。

来年度は、第80回国民スポーツ大会（青の煌めきあおもり国スポ）が青森県で開催されます。地元青森はもちろんですが、東北地区の参加選手諸君による多くの上位入賞を期待することは当然として、同時にこの大会の成功に向けて当連合挙げて開催県青森県に最大のご協力をしたいと思っています。

今日から三日間の本大会においては、参加選手諸君は、日頃の練習成果と熟練された技を遺憾なく発揮され、素晴らしい競技を展開されるとともに、お互いの親睦を深められ、思い出多き大会となりますよう心より祈念します。

終わりに、本大会の開催にあたり、ご支援ご協力を賜りました会場の弘前ファミリーボウルの皆様をはじめ、主管の青森県ボウリング連盟に敬意と感謝を申しあげ、挨拶とします。

～ 第 52 回東北ボウリング選手権大会 ～



ご 挨拶

青森県ボウリング連盟

会 長 津 島 淳

第 52 回東北ボウリング選手権大会が、ここ弘前ファミリーボウルを会場として東北各地より多数の監督・選手・役員を迎えて盛大に開催されますことは喜ばしいことであり、ご来県を心より歓迎申し上げます。

本大会は、今年度の東北地区ボウリング連合主催大会の最後の大会であります。この一年間、東北選抜ボウリング選手権大会をスタートに、数多くの熱戦が繰り広げられ、東北地区ボウリング界の競技力向上に繋がっていることを確信しております。

また、大会運営等におきましても多くの皆様からご指導、ご協力を賜りました。あらためまして、お世話になりました関係各位に厚く御礼申し上げます。

ご承知のとおり、来年は「青の煌めきあおもり国スポ・障スポ 2026 翔ける未来へ縄文の風に乗って」をテーマに、第 80 回国民スポーツ大会が八戸市ゆりの木ボウルで開催されます。また、第 25 回全国障害者スポーツ大会が三沢市三沢ボウルで開催されます。

これらの他、デモンストレーション競技として「第 19 回ふれあいボウリング」が青森市アオモリボウルで、聴覚障がいを抱える選手の皆様による「デフボウリング」も三沢市三沢ボウルで開催されます。

本大会に東北各県の代表選手として参加されました選手の皆様が、日頃の実力を十分に発揮され大きな成果をあげられますよう、主管連盟として大会運営にあたる所存でございます。

今日から三日間、日頃の練習成果と熟練された技を遺憾なく発揮され、素晴らしい競技を展開されますと共に、お互いの親睦を深められ、思い出多き大会となりますよう心よりご祈念申し上げます。

終わりに、本大会の開催にあたり、ご協力を賜りました関係各位に感謝を申し上げると共に、参加選手のご健闘をご祈念申し上げ、ご挨拶といたします。

～ 第52回東北ボウリング選手権大会 ～

大 会 役 員

大 会 会 長	山 下 哲 郎	東 北 地 区 ボ ウ リ ン グ 連 合 会 長	宮 城 県 連 盟 会 長
大 会 副 会 長	伊 藤 寛	東 北 地 区 ボ ウ リ ン グ 連 合 副 会 長	福 島 県 連 盟 会 長
〃	根 田 光 朗	東 北 地 区 ボ ウ リ ン グ 連 合 理 事 長	岩 手 県 連 盟 理 事 長
〃	佐 藤 順 一	東 北 地 区 ボ ウ リ ン グ 連 合 副 理 事 長	秋 田 県 連 盟 会 長
〃	石 塚 賢 二	東 北 地 区 ボ ウ リ ン グ 連 合 副 理 事 長	山 形 県 連 盟 副 会 長
大 会 委 員	上 野 吉 朗	東 北 地 区 ボ ウ リ ン グ 連 合 理 事	岩 手 県 連 盟 副 会 長
〃	木 村 聡	東 北 地 区 ボ ウ リ ン グ 連 合 理 事	岩 手 県 連 盟 副 理 事 長
〃	渡 邊 雅 司	東 北 地 区 ボ ウ リ ン グ 連 合 理 事	宮 城 県 連 盟 理 事 長
〃	伊 藤 秀 明	東 北 地 区 ボ ウ リ ン グ 連 合 理 事	宮 城 県 連 盟 副 理 事 長
〃	布 目 浩 嗣	東 北 地 区 ボ ウ リ ン グ 連 合 副 理 事 長	秋 田 県 連 盟 理 事 長
〃	遠 藤 博	東 北 地 区 ボ ウ リ ン グ 連 合 理 事	秋 田 県 連 盟 副 理 事 長
〃	齋 藤 拓	東 北 地 区 ボ ウ リ ン グ 連 合 理 事	山 形 県 連 盟 理 事 長
〃	小 坂 久 三	東 北 地 区 ボ ウ リ ン グ 連 合 理 事	山 形 県 連 盟 副 理 事 長
〃	垣 内 泰	東 北 地 区 ボ ウ リ ン グ 連 合 理 事	福 島 県 連 盟 理 事 長
〃	齋 藤 憲 治	東 北 地 区 ボ ウ リ ン グ 連 合 理 事	福 島 県 連 盟 副 理 事 長
〃	吉 原 正 明	東 北 地 区 ボ ウ リ ン グ 連 合 理 事	北海道・東北学生連盟委員長

～ 第52回東北ボウリング選手権大会 ～

競 技 役 員

(順不同・敬称略)

競 技 役 員 長 津 島 淳

競 技 副 役 員 長 鳥谷部 エイ子 古 川 一 司

総 務 委 員 長 鎌 田 修 三

総 務 委 員 工 藤 純 一 郎

競 技 委 員 長 鎌 田 修 三

競 技 委 員 石 川 新 小 泉 陽 子 加 藤 雅 広

審 判 委 員 長 高 田 満

審 判 委 員 上 田 勝 博 川 浪 松 衛 佐 田 博 仁 加 藤 雅 広
鎌 田 修 三

認 証 委 員 長 上 田 勝 博

認 証 委 員 川 浪 松 衛 工 藤 壽 紀 山 本 大 輔

記 録 委 員 長 米 田 文 彦

記 録 委 員 下 山 美 幸

広 報 委 員 長 米 田 文 彦

賞 典 委 員 長 古 川 一 司

賞 典 委 員 鳥谷部 エイ子 中 村 あ つ

～ 第52回東北ボウリング選手権大会 ～

競 技 日 程

大会1日目【11月1日(土)】

13:00 ～ 16:00	ボール登録	
14:00 ～	選手集合	
14:30 ～ 14:45	監督会議	
15:00 ～ 15:15	開会式	
15:30 ～ 17:50	A組2人チーム戦前半	2×4名打(18L)
18:00 ～ 20:20	B組2人チーム戦前半	2×4名打(18L)

大会2日目【11月2日(日)】

8:00 ～	選手集合	
8:30 ～ 10:10	B組2人チーム戦後半	2×2名打(26L)
10:20 ～ 12:00	A組2人チーム戦後半	2×2名打(26L)
12:10 ～ 14:10	B組4人チーム戦前半	0×4名打(26L)
14:20 ～ 16:20	A組4人チーム戦前半	0×4名打(26L)
16:30 ～ 18:30	B組4人チーム戦後半	0×4名打(26L)
18:40 ～ 20:40	A組4人チーム戦後半	0×4名打(26L)

大会3日目【11月3日(祝・月)】

8:20 ～	選手集合	
8:30 ～	男女マスタース戦出場者発表	
8:40 ～ 8:50	男女マスタース戦出場者受付	
9:00 ～ 10:15	男女マスタース戦1回戦	1×2名打(24L)
10:25 ～ 11:40	男女マスタース戦2回戦	1×2名打(24L)
12:00 ～ 13:15	男女マスタース戦3回戦(6G順位順)	1×2名打(24L)
13:30 ～ 14:00	表彰式・閉会式	

※当日,進行状況により時間が前後する場合があります。

～ 第52回東北ボウリング選手権大会 ～

式 次 第

開 会 式

- 1) 開式通告
- 2) 県連旗入場
- 3) 前年度優勝チーム・選手権者入場
- 4) 大会旗入場
- 5) 国旗儀礼(君が代斉唱)
- 6) 優勝杯返還・レプリカ贈呈
- 7) 開会宣言
- 8) 大会会長挨拶
- 9) 選手宣誓
- 10) 選手退場

閉 会 式

- 1) 選手集合
- 2) 成績発表並びに表彰式
- 3) 感謝状贈呈
- 4) 閉会の挨拶
- 5) 大会旗退場
- 6) 閉会宣言
- 7) 選手退場

～ 第52回東北ボウリング選手権大会 ～

【開 催 要 項】

主 催	東 北 地 区 ボ ウ リ ン グ 連 合		
主 管	青 森 県 ボ ウ リ ン グ 連 盟		
公 認	公益財団法人 JAPANBOWLING		
後 援	公益財団法人 青森県スポーツ協会		
開 催 月 日	令和7年11月1日(土)～11月3日(祝・月)		
競 技 会 場	弘前ファミリーボウル (公認競技場 No.102-24) <AMF30L> 〒 036-8091 弘前市高崎2丁目15-1 ラフォルテ館 2F TEL: 0172-27-4145		
競 技 種 目	(1) 2人チーム戦(男女別)1人6ゲーム (2) 4人チーム戦(男女別)1人6ゲーム (3) マスターズ戦(男女別)1人9ゲーム		
競 技 方 法	(1) 2人チーム戦、4人チーム戦は各々の合計得点で順位を決定する。 (2) マスターズ戦は、チーム戦の個人12ゲーム合計得点の上位から(男子24名・女子12名)を選出し、あらためて9ゲームを投球し、その合計得点で選手権者並びに順位を決定する。		
競 技 規 定	(公財)JAPANBOWLING規定の選手権競技会規定並びにボウリング競技規則による。		
同 位 の 裁 定	各種目において同位が生じた場合、第133条に基づき裁定する。 ただし、マスターズ戦の9ゲーム終了後に1位と2位が同点となった場合は、9・10フレームの決定戦により順位を決定する。		
参 加 資 格	2025年度JB登録会員(個人普通会員を除く)で、東北地区に所属する各県連盟・学生連盟の代表選手であること。		
参 加 割 当	各県連盟 男子12名・女子8名	学生連盟 男子8名・女子4名	
参 加 費	(1) 正会員・実業団会員・学生連盟会員 1名 9,500円 (2) ジュニア会員 1名 8,500円 (3) マスターズ戦出場料 1名 6,500円		
表 彰	(1) 2人チーム戦 男子 優勝～第6位 女子 優勝～第6位 (2) 4人チーム戦 男子 優勝～第6位 女子 優勝～第6位 (3) マスターズ戦 男子 優勝～第6位 女子 優勝～第6位 (4) 個人ハイゲーム 男女別 (2人チーム戦と4人チーム戦を対象) (5) 個人ハイシリーズ 男女別 (2人チーム戦と4人チーム戦を対象)		

(6) マスターズ戦出場賞 出場者全員

(7) 大会参加賞 本大会参加者全員

申込方法 各団体で参加選手を取りまとめ、期日までに所定の申込シートに必要事項を入力し、EXCELデータのままだ下記メールアドレスへ送信すること。

申込期限 令和7年10月10日(金)

申込先 青森県ボウリング連盟

〒 030-0803 青森市安方1丁目9-15 TEL&FAX 017-723-7845

E-Mail:jb-aomori@aomori-bowling.com

送金先 青森みちのく銀行 本店営業部 普通預金 口座番号 1137137

口座名 青森県ボウリング連盟 理事長 鳥谷部 エイ子(トリヤベ エイコ)

- 注意事項
- (1) 参加選手はJB会員証・ボール検査合格証を必ず携帯すること。
 - (2) ユニフォームは、各県連指定のものでJBに登録済のものとする。ただし、学生連名選手については各学校制定のものでJBに登録済のものを認める。
 - (3) チーム戦におけるユニフォームは同じデザインのものとする。
 - (4) 本大会中使用するボールは、競技開始前に大会認証部に使用ボール全てを登録する。登録には、5個目から1個につき500円の登録料を納めるものとする。
 - (5) 未検査ボール、又は有効期限切れのボールを使用する場合は、競技前に大会認証部で検査を受けること。検査料はボール1個につき500円とする。ただし、有効期限は本大会開催期間中とします。
 - (6) 各県連盟および学生連合は、連盟旗を持参すること。
 - (7) 監督は必ず監督会議に出席のこと。
 - (8) 閉会式(表彰式)には、各県連盟の監督と表彰該当選手全員が参加すること。
 - (9) 選手変更ならびに投球順の変更等が生じた場合は、大会事務局まで速やかに連絡すること。なお、監督会議終了をもって変更の受付は終了とします。
 - (11) 参加選手は各自で健康に留意するとともに、「スポーツ安全保険」等に参加し、健康保険証を必ず持参すること。
 - (12) 本大会の映像・写真・記事・記録等における個人情報(氏名・年齢・性別・記録・肖像等)は、広報の目的で使用・公開する。また報道機関に提供することがある。その掲載権・使用权は主催者に属する。

～ 第52回東北ボウリング選手権大会 ～

競 技 規 則 (抜粋)

第133条 (同位ピンの裁定)

競技の勝位の決定について、個人又はチーム戦の得点が同点の場合、次のとおり裁定する。

- (1) シリーズにおいて同点の場合は、最高ゲームと最低ゲームの差の最も少ないものを上位とする。
- (2) 2シリーズ以上の競技において同点の場合、最高シリーズと最低シリーズの差の最も少ないものを上位とする。
- (3) 1ゲームのスコアが同点の場合及び第1号の得点差が同じ場合は、個人又はチーム戦で第10フレームまでを含めたストライク数の多いものを上位とする。
- (4) さらにストライク数が同じ場合は、スベア数の多いものを上位とする。
- (5) スベア数が同じ場合は、ともに勝者とするか、又はさらに1ゲームの決勝戦を行い、勝者を決定する。
ただし、競技要項にほかの方法で規定している場合は、その規定による。

第134条 (スローボウリング)

競技者は自分の投球順が来たら投球できるよう準備をしておき、左右のすぐ隣のボックスが空いているときは、アプローチまたは投球の開始を遅らせてはならない(1ペアレーンカーティシー/1ボックス牽制)。

- (1) 競技者は常に1ペアレーンカーティシーを遵守すること(ただし、競技会ごとのルールで指定できるものとする)。同じボックスの競技者は、左右のボックスでそれぞれ1名の競技者が投球を完了しない内に連続して投球することはできない。ただし、左右のボックスの競技者の投球準備ができていない場合、または順番を譲った場合は除く。
- (2) 競技者が前項の手順を遵守しない場合、スローボウリングと判定する。これらの手順を遵守しない競技者は、競技会役員から以下のように宣告を受けるものとする。
(イ)初回の違反には注意(ペナルティなし)
(ロ)2回目の違反には警告(ペナルティなし)
(ハ)1日のシフトごとに3回目以降の違反にはペナルティとしてそのフレームを0点とする。
- (3) 審判員は本規定の施行を解釈するために、最も進行の早いところと比べて、1レーンに1名又は2名で競技する場合は原則として4フレーム以上、3名以上で競技する場合は2フレーム以上遅れている競技者またはチームを特に監視するものとする(ただし端のレーンは除く)。

第136条 (ボウリングボールの表面調整及び表面加工)

ボウリングボールの表面調整及び表面加工については次のとおりとする。

- (1) 化学物質を使った製品は、IBF Web サイト (www.IBF.org) 内の「使用可能製品リスト(Acceptable list)」の「公認競技中に使用可能(Acceptable during certified competition)」に記載されているもののみを使用可能とする。「固体または研磨剤を含む製品(Products Containing Solids or Abrasives)」また「いかなる場合も使用不可(Not acceptable at any time)」に記載されているものは一切使用できない。ボールを調整及び加工した後は、表面を必ずきれいに拭き取らなければならない。
- (2) 手によるボールの表面調整は、ゲーム間(その競技者がゲームを終了してから、次のゲームの第一投を投球するまでの間)に指定されたエリア内で、他の競技者の競技に遅延をさせないという条件で許可される。
- (3) ボールの表面加工は上記以外に、公式練習中、競技直前の練習ボール中、及びシフト間に指定されたエリア内でのみ許可される。
- (4) ゲーム中にボールの表面調整及び加工をすることは認められない。ゲーム中に表面調整及び加工をおこなった場合、そのゲームは0点とする。

第407条 (ボウラーズエリア)

選手権競技会において競技者、観客に識別できるようボウラーズエリアを定めるものとする。

- 2 各団体において、ボウラーズエリアに入ることでできるのは監督又はコーチのいずれか1名とする。ただし、各選手権競技会において別の定めがある場合、この限りではない。
- 3 ボウラーズエリアに入ることでできる範囲は、自チームの競技しているボウラーズエリア内とする。

第410条 (使用ボール)

選手権競技会に使用するボールは、次の各号に基づいて使用するものとする。

- (1) 選手権競技会に出場する者の使用ボールは、すべて競技会開始日の最新の USBC 公認ボールリスト (<https://www.usbc.com/approved-ball-list>) に掲載されているボール又はこの法人の公式認定ボールで認証検査に合格したものであること。また、常にこの法人規定の「ボール検査合格証」を携帯していなければならない。
- (2) 合格したボールでも、表面にテープ、ペンキ等で目印をしたり、明らかに故意にキズをつけた場合は、失格とする。
- (3) ボールの表面調整及び表面加工については、競技規程第136条を適用する。
- (4) 競技者は、大会に使用するすべてのボールを登録しなければならない。
- (5) 1991年1月1日以降に製造されたボールのみ使用が認められる。
- (6) 上記のほか、競技規程第135条を適用する。

第419条 (競技中の飲食、喫煙)

競技中の飲食、喫煙は一切禁止する。ただし、アルコールを含まない飲料をボウラーズエリア以外の指定された場所で飲むことは許される。

また、競技者はボウラーズエリアをみだりに離れてはならない。やむを得ず離れる場合は、必ず審判員に申し出て承認を得なければならない。

※ その他は、すべてこの法人の競技規則を適用する。

【注 意 事 項】

※ 競技会及び選手権大会の競技中 2 個以上のボールを使用する場合は、次のことを厳守して下さい。

(イ) 競技中、特別の指示がある場合を除きボールラックには1人1個のボールしか置くことはできない。

(ロ)

競技中にボール交換のために、他の競技者に迷惑をかけたり、競技進行に支障を生じさせた場合は、スローボウリング(競技規程第134条)の適用を受ける場合がある。

※ 大会には、ボールの持込を1人4個以内に自粛するよう指導事項となっております。ご協力をお願いいたします。

※ 大会会場に4個以上持ち込んだ場合でも、競技フロアへのボールの持ち込みは4個以内とします。

ダブルボールバッグ2つ、あるいはトリプルボールバッグ1つとシングルボールバッグ1つで運搬するなど、外形的にも4個以内であることがわかるようにしてください。

競技中のボールの入れ替えは可能ですが、競技が遅滞しない範囲で行ってください。

※ 競技者が最初の投球を行った後、負傷により同じ利き手で投球を続けることが不可能であると判断しない限り、競技会中その手を使い続けるものとします。競技者は利き手と反対の手で競技を続行するために競技会役員の承認を求めることができません。(競技規程第135条)

※ ハイゲーム、ハイシリーズ賞とも同点の場合は、該当者全員を表彰します。(選手権競技会規程第414条)

～ 第52回東北ボウリング選手権大会 ～

参加選手名簿およびレーン配当表(1)

岩 手 県

男 子

監 督

小野寺 亮太

2 人 チ ー ム					4 人 チ ー ム				
チーム	選 手 名	シフト	前 半	後 半	チーム	選 手 名	シフト	前 半	後 半
A	千 田 亮 成	B	16	25	A	西 川 和 音	B	22	14
	佐 藤 信 也					千 田 亮 成			
B	西 川 和 音	B	20	29		千 葉 那 都 希			
	千 葉 那 都 希					佐 藤 信 也			
C	栗 林 春 稀	A	25	18	B	栗 林 春 稀	A	6	18
	小 野 寺 亮 太					小 野 寺 亮 太			
D	小 笠 原 賢	A	21	14		小 笠 原 賢			
	和 野 重 義					和 野 重 義			
E	西 川 義 徳	A	14-2	24	C	西 川 義 徳	A	18	30
	菊 池 英 明					菊 池 英 明			
F	菊 池 史 和	A	17	10		菊 池 史 和			
	藤 原 孝 至					藤 原 孝 至			

女 子

2 人 チ ー ム					4 人 チ ー ム				
チーム	選 手 名	シフト	前 半	後 半	チーム	選 手 名	シフト	前 半	後 半
A	菅 原 要 子	B	24-2	6	A	菅 原 要 子	B	8	28
	小笠原 由美子					相 澤 茉 季			
B	相 澤 茉 季	B	25	14		鈴木 ゆかり			
	鈴木 ゆかり					小笠原 由美子			
C	金 城 夏 鈴	B	30-2	9	B	佐 藤 彩 夏	B	20	24
	佐 藤 彩 夏					金 城 夏 鈴			
D	高 橋 久 美 子	B	22	11		高 橋 久 美 子			
	菊 地 明 美					菊 地 明 美			

～ 第52回東北ボウリング選手権大会 ～

参加選手名簿およびレーン配当表(2)

宮 城 県

男 子

監 督

富谷 頼行

2 人 チ ー ム					4 人 チ ー ム				
チーム	選 手 名	シフト	前 半	後 半	チーム	選 手 名	シフト	前 半	後 半
A	鈴 木 大 介	A	16	9	A	鈴 木 大 介	A	8	20
	早 坂 友 伸					早 坂 文 英			
B	鈴 木 亮 平	A	22-2	29		鈴 木 亮 平			
	早 坂 文 英					早 坂 友 伸			
C	相 馬 夢 翔	A	24	17	B	相 馬 夢 翔	A	22	10
	富 谷 頼 行					深 川 広 大			
D	深 川 広 大	A	28-2	5		金 濱 亮 汰			
	金 濱 亮 汰					富 谷 頼 行			
E	中 畑 豪	A	14	7	C	中 田 弥 宏	A	26	14
	二 階 堂 武					直 井 俊 介			
F	直 井 俊 介	A	18-2	26		二 階 堂 武			
	中 田 弥 宏					中 畑 豪			

女 子

2 人 チ ー ム					4 人 チ ー ム				
チーム	選 手 名	シフト	前半	後半	チーム	選 手 名	シフト	前半	後半
A	我 孫 子 美 葵	B	27	16	A	我 孫 子 美 葵	B	10	30
	岩 本 梨 沙					田 浦 木 乃 美			
B	田 浦 木 乃 美	B	26-2	7		深 川 恵 美 子			
	深 川 恵 美 子					岩 本 梨 沙			
C					B				
D									

～ 第52回東北ボウリング選手権大会 ～

参加選手名簿およびレーン配当表(3)

秋 田 県

男 子

監 督

菊谷 将康

2 人 チ ー ム					4 人 チ ー ム				
チーム	選 手 名	シフト	前 半	後 半	チーム	選 手 名	シフト	前 半	後 半
A	工 藤 尚 也	A	20-2	27	A	工 藤 尚 也	A	10	22
	菊 谷 将 康					菊 谷 将 康			
B	嶋 田 真 一	A	30	23		嶋 田 真 一			
	布 目 浩 嗣					布 目 浩 嗣			
C	津 川 優	B	13	22	B	津 川 優	B	30	12
	遠 藤 博					伊 藤 涉			
D	伊 藤 涉	B	18-2	30		遠 藤 博			
	佐 藤 順 一					佐 藤 順 一			
E					C				
F									

女 子

2 人 チ ー ム					4 人 チ ー ム				
チーム	選 手 名	シフト	前 半	後 半	チーム	選 手 名	シフト	前 半	後 半
A	佐 藤 陽 由	B	23	12	A	千 葉 久 恵	B	12	16
	千 葉 久 恵					佐 藤 陽 由			
B	小 玉 真 紀 子	B	28	17		小 玉 真 紀 子			
	渡 邊 久 美 子					渡 邊 久 美 子			
C					B				
D									

～ 第52回東北ボウリング選手権大会 ～

参加選手名簿およびレーン配当表(4)

山 形 県

男 子

監 督

齋藤 拓

2 人 チ ー ム					4 人 チ ー ム				
チーム	選 手 名	シフト	前 半	後 半	チーム	選 手 名	シフト	前 半	後 半
A	大 門 弘 夢	A	15	8	A	大 門 弘 夢	A	14	26
	齊 藤 駿 介					齊 藤 駿 介			
B	長 谷 川 圭	A	28	21		長 谷 川 圭			
	小 坂 久 三					小 坂 久 三			
C	保 科 優 斗	A	23	16	B	保 科 優 斗	A	28	16
	保 科 柁 斗					森 谷 駿 紀			
D	森 谷 駿 紀	A	26	19		保 科 柁 斗			
	五 十 嵐 栄					五 十 嵐 栄			
E					C				
F									

女 子

2 人 チ ー ム					4 人 チ ー ム				
チーム	選 手 名	シフト	前 半	後 半	チーム	選 手 名	シフト	前 半	後 半
A	平 田 璃 子	B	29	18	A	平 田 璃 子	B	16	20
	長 谷 川 炎					長 谷 川 炎			
B									
C					B				
D									

～ 第52回東北ボウリング選手権大会 ～

参加選手名簿およびレーン配当表(5)

福島県

男子

監督

浅賀 一之

2 人 チーム					4 人 チーム				
チーム	選 手 名	シフト	前 半	後 半	チーム	選 手 名	シフト	前 半	後 半
A	志 賀 悠 吾	A	20	13	A	志 賀 悠 吾	A	12	24
	舘 侑 希					舘 侑 希			
B	石 塚 知 明	A	22	15		石 塚 知 明			
	林 勇 介					林 勇 介			
C	永 井 智 也	B	14	23	B	永 井 智 也	B	24	6
	安 田 公 彦					安 田 公 彦			
D	浅 賀 一 之	B	17	26		浅 賀 一 之			
	齋 藤 憲 治					齋 藤 憲 治			
E					C				
F									

女子

2 人 チ ー ム					4 人 チ ー ム				
チーム	選 手 名	シフト	前半	後半	チーム	選 手 名	シフト	前半	後半
A	伊 澤 未 来	B	21	10	A	宇 佐 見 玲 菜	B	14	18
	林 香 織					平 葵 衣			
B	平 葵 衣	B	28-2	8		伊 澤 未 来			
	宇 佐 見 玲 菜					林 香 織			
C					B				
D									

～ 第52回東北ボウリング選手権大会 ～

参加選手名簿およびレーン配当表(6)

北海道・東北地区学生連盟

男 子

監 督

佐々木 歩夢

2 人 チ ー ム					4 人 チ ー ム				
チーム	選 手 名	シフト	前 半	後 半	チーム	選 手 名	シフト	前 半	後 半
A	清 水 一 輝	A	18	11	A	合 津 和 斗	A	16	28
	濱 田 竜 之 介					清 水 一 輝			
B	合 津 和 斗	A	29	22		工 藤 永 倭			
	工 藤 永 倭					濱 田 竜 之 介			
C	小 野 大 誠	B	15	24	B	山 下 大 輔	B	26	8
	山 下 大 輔					佐々木 歩 夢			
D	佐々木 歩 夢	B	19	28		小 野 大 誠			
	熊 澤 か う り					熊 澤 か う り			
E					C				
F									

女 子

2 人 チ ー ム					4 人 チ ー ム				
チーム	選 手 名	シフト	前 半	後 半	チーム	選 手 名	シフト	前 半	後 半
A					A				
B									
C					B				
D									

～ 第52回東北ボウリング選手権大会 ～

参加選手名簿およびレーン配当表(7)

青 森 県

男 子

監 督

古川 一司

2 人 チ ー ム					4 人 チ ー ム				
チーム	選 手 名	シフト	前 半	後 半	チーム	選 手 名	シフト	前 半	後 半
A	西 山 響	A	19	12	A	西 山 響	A	24	12
	中 村 優 也					中 村 優 也			
B	深 堀 堅 仁	A	27	20		深 堀 堅 仁			
	石 川 新					石 川 新			
C	工 藤 陽 一 郎	A	13	6	B	相 馬 祥 希	A	20	8
	中 村 祐 麻					工 藤 陽 一 郎			
D	相 馬 祥 希	A	16-2	25		中 村 祐 麻			
	成 田 公 教					成 田 公 教			
E	成 田 雄 一 郎	B	18	21	C	成 田 雄 一 郎	B	28	10
	中 村 一 輝					中 村 一 輝			
F	高 橋 一 翔	B	20-2	27		高 橋 一 翔			
	前 田 徹					前 田 徹			

女 子

2 人 チ ー ム					4 人 チ ー ム				
チーム	選 手 名	シフト	前 半	後 半	チーム	選 手 名	シフト	前 半	後 半
A	中 村 水 綺	B	24	13	A	中 村 水 綺	B	18	22
	中 村 あ つ					野 呂 音 羽			
B	野 呂 音 羽	B	30	19		野 呂 鈴 音			
	野 呂 鈴 音					中 村 あ つ			
C	中 村 結 依	B	22-2	5	B	中 村 結 依	B	6	26
	小 鹿 友 里 恵					小 鹿 友 里 恵			
D	小 泉 陽 子	B	26	15		小 泉 陽 子			
	鳥 谷 部 エイ子					鳥 谷 部 エイ子			

～ 第52回東北ボウリング選手権大会 ～

選手権者決定戦レーン配当

【男子】

予選順位	1G～3G	4G～6G	6G順位	7G	8G	9G
1位	8L-2	26L-1	1位	16L-2	18L-2	20L-2
2位	7L-1	28L-2	2位	15L-1	17L-1	19L-1
3位	8L-1	29L-1	3位	16L-1	18L-1	20L-1
4位	10L-2	28L-1	4位	18L-2	20L-2	22L-2
5位	9L-1	30L-2	5位	17L-1	19L-1	21L-1
6位	10L-1	23L-1	6位	18L-1	20L-1	22L-1
7位	12L-2	30L-1	7位	20L-2	22L-2	16L-2
8位	11L-1	24L-2	8位	19L-1	21L-1	15L-1
9位	12L-1	25L-1	9位	20L-1	22L-1	16L-1
10位	14L-2	24L-1	10位	22L-2	16L-2	18L-2
11位	13L-1	27L-1	11位	21L-1	15L-1	17L-1
12位	14L-1	26L-2	12位	22L-1	16L-1	18L-1
13位	16L-2	10L-1	13位	24L-2	26L-2	28L-2
14位	15L-1	12L-2	14位	13L-1	25L-1	27L-1
15位	16L-1	13L-1	15位	24L-1	26L-1	28L-1
16位	18L-2	12L-1	16位	26L-2	28L-2	30L-2
17位	17L-1	14L-2	17位	25L-1	27L-1	29L-1
18位	18L-1	7L-1	18位	26L-1	28L-1	30L-1
19位	20L-2	14L-1	19位	28L-2	30L-2	24L-2
20位	19L-1	8L-2	20位	27L-1	29L-1	23L-1
21位	20L-1	9L-1	21位	28L-1	30L-1	24L-1
22位	22L-2	8L-1	22位	30L-2	24L-2	26L-2
23位	21L-1	10L-2	23位	29L-1	23L-1	25L-1
24位	22L-1	11L-1	24位	30L-1	24L-1	26L-1

【女子】

予選順位	1G～3G	4G～6G	6G順位	7G	8G	9G
1位	24L-2	18L-1	1位	8L-2	10L-2	12L-2
2位	23L-1	20L-2	2位	7L-1	9L-1	11L-1
3位	24L-1	21L-1	3位	8L-1	10L-1	12L-1
4位	26L-2	20L-1	4位	10L-2	12L-2	14L-2
5位	25L-1	22L-2	5位	9L-1	11L-1	13L-1
6位	26L-1	15L-1	6位	10L-1	12L-1	14L-1
7位	28L-2	22L-1	7位	12L-2	14L-2	8L-2
8位	27L-1	16L-2	8位	11L-1	13L-1	7L-1
9位	28L-1	17L-1	9位	12L-1	14L-1	8L-1
10位	30L-2	16L-1	10位	14L-2	8L-2	10L-2
11位	29L-1	19L-1	11位	13L-1	7L-1	9L-1
12位	30L-1	18L-2	12位	14L-1	8L-1	10L-1

～ 第52回東北ボウリング選手権大会 ～

令和7年11月1日～3日 於:弘前ファミリーボウル

男子選手権者決定戦

順位	県名	選手名	得点
選手権者			点
第2位			点
第3位			点
第4位			点
第5位			点
第6位			点

女子選手権者決定戦

順位	県名	選手名	得点
選手権者			点
第2位			点
第3位			点
第4位			点
第5位			点
第6位			点

男子

個人ハイケー ム			点
-------------	--	--	---

女子

個人ハイケー ム			点
-------------	--	--	---

個人ハイシ リーズ			点
--------------	--	--	---

個人ハイシ リーズ			点
--------------	--	--	---

男子2人チーム戦

順位	チーム名	選手名	得点
優勝			点
準優勝			点
第3位			点
第4位			点
第5位			点
第6位			点

女子2人チーム戦

順位	チーム名	選手名	得点
優勝			点
準優勝			点
第3位			点
第4位			点
第5位			点
第6位			点

男子4人チーム戦

順位	チーム名	選手名	得点
優勝			点
準優勝			点
第3位			点
第4位			点
第5位			点
第6位			点

女子4人チーム戦

順位	チーム名	選手名	得点
優勝			点
準優勝			点
第3位			点
第4位			点
第5位			点
第6位			点

祝

第52回東北ボウリング選手権大会

出場選手の皆さんを歓迎いたします



【業務紹介】

一部上場企業の電気設備保安全管理と機械設備管理を行っています。その他、付随する業務全般を行っています。

あなたの力を当社にお貸してください！

～スポーツを愛し、アスリートの皆さんを応援します！～

2026年あおもり国民スポーツ大会に向けた
トップアスリート等の雇用サポート登録企業

公益財団法人 青森県スポーツ協会賛助会員

株式会社ケーパル

代表取締役 古川一司

〒039-1161 青森県八戸市小田1丁目6-63
TEL/FAX 0178-28-5834



有限会社 日野工産青森販売

あなたの未来をサポートする日野工産
カーポート、物置の組立・販売、仮設トイレのリース・販売

代表取締役 鳥谷部繁次郎

〒039-3507 青森市大字馬屋尻字清水流26番地
TEL 017-726-5646 FAX 017-726-7311